

3, 12, 20

校長室から（アンケートを受けて）

港区立高輪台小学校
校長 細川 力

今学期は、徐々にコロナの感染状況が収まり始め、それと並行して、遠足や社会科見学、学芸会や移動教室などの学校行事をコロナ対策を講じながら何とか実施することができました。やはり、実施してみて改めて感じることは、行事から学ぶことが多いということです。実施している時の子どもたちの目の輝き、実施後の達成感を感じている姿を引率をして目の当たりにしました。23日（木）には、密を避けながら高輪台フェスティバルを実施します。今、それぞれのクラスが当日に向けて準備をしています。これも、お互いの協力なくしてはできません。子どもたちにとって、豊かな学びの場になることを強く願っています。

さて、今年度の学校評価は、ネットを利用しての方法で行いました。ご協力、ありがとうございました。内容を見てみますと、特に、日頃の教育活動に対する感謝の内容が多かったです。また、学校行事についても「中止ではなくできる方法で実施してくれているのはありがたい」というご意見を多く頂きました。コロナ対策についても、大半は感謝の内容でしたが、一部、「気を緩めずにしっかりやってほしい」や逆に「もう緩めてもいいのではないか」といったご意見も頂きました。その他、iPadの取扱い方についての要望もありました。私たち教員の指導についても「子どもが楽しく学校に通えていて感謝しています。」と言ったご意見を多くいただきました。ただ、中には、厳しすぎる等のご意見もありました。大事なことは、教員の指導を子どもがどう受けとめているかです。指導は子どもの反応を見ながら個に応じた対応を行う必要があります。そして、私たち教員が学級という集団をしっかりとし統率し、落ち着いた雰囲気の中で子どもたち一人一人が楽しく学校に通えるようにすることが何よりも大切です。保護者の皆様からのご意見は謙虚に受け止めながら、私たち教員一人一人が自らの指導を振り返り、修正すべきは修正していきたいと思っています。

また、学芸会のアンケートもたくさんいただきました。大半は、コロナ禍での実施に感謝しているというものでした。保護者の方が我が子の練習の段階から本番までの様子を見ていて、とても成長したことをうれしく思っているというご意見を多くいただきました。コロナ対策もPTAの方々にご協力をいただきながら、とてもスムーズに行われていたことに感謝の内容が多くありました。一部、「コロナが落ち着いてきているのでマスクをとって演じてほしかった」「席の配置を見やすい配置に工夫してほしかった」「DVD販売をしてほしかった」などのご意見もありましたので、今後に生かしていきたいと思っています。

最後になりますが、教育活動の様子をホームページとともにツイッターでお伝えしています。できましたら、フォロワーになっていただき、コメントをお寄せいただけるとありがたいです。ホームページのトップ画面からも見るすることができます。どうぞ、よろしく願いいたします。